



# &noside

**代表あいさつ**

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。  
当たり前ですが今年も新しい年になりましたね。なん?当たり前に新しい年になる。いやいやこれってとても幸せなことで、みんなが当たり前と思っているところに本当の幸せが隠れているような気にふとなりました。新しい年を迎えたことがそうさせたんでしょうか?新年の雰囲気がそうさせたんでしょうか?しかし、当たり前に新しい年をノーサイドの皆さんと迎えることが出来て、本当に幸せだと噓み締めているところです。

さて、今年はどんな年になるでしょうか。どんな1年になっていくでしょうか。楽しみが半分、不安も半分・・・新年早々ちょっとネガティブでしょうか?所信表明にも書きました『希望をカタチに』。この言葉をしっかりと守っていく1年にしていかないといけないように感じています。

ノーサイドの理念については、年末号に書かせていただきました。『ノーサイド』という場所が関係している皆さんにとって素敵な場所であり続ける為には、『希望をカタチに』をしっかりと感じながら毎日を過ごしていく必要があります。ということは、皆さんの希望をしっかりと理解し実現させていくようにしていかないと、ということです。そう考えると、たくさんの希望を聞き、夢がいっぱい溢れるお話にわくわくする『楽しみ』が半分と、本当に実現に向けて進んでいけるかな?の『不安』が半分になってしまいます…(^o^) なので決してネガティブなわけではないんです^。ご心配なさらぬように(^o^)

会社設立からやり残している課題、ずっと取り組んでいる課題、新しく出てくる課題と解決していかなければならぬ事はたくさんあります。スタッフみんなで丁寧に考え取り組み、1つ1つ良い方向に向かっていけるようにしていく事で、希望が1つまた1つとカタチになり、ノーサイドにかかる皆さんにとって大きな幸せに繋がっていく信じています。ですので、どうぞご遠慮することなく(^\_-) 今年も皆さまの全力のサポートよろしくお願ひいたします。

今年もたくさんの希望あふれる楽しい1年に出来るよう、スタッフ一同楽しみながら全力で頑張ります(^o^) /

株式会社ノーサイド 代表取締役 中西良介

# 活動報告



冬の始まりを空気や風の冷たさを感じる季節になりました。

心ウキウキするクリスマスが近づいてきているディではたくさん楽しい時間を過ごしています。

季節の食材を使ってクリッキングをしました。さつま芋をやわらかくほぐし、スイートポテトのような味にしてジップロックに入れて手でトントン、足で踏んだり色々な方法でコネコネしてまん丸のお団子にして持ち帰って頂きました。ご家族も喜んでもらったと思っています。

今年のクリスマスの壁面製作は・・・少し立体的なクリスマスリースを作りました。傘袋にお花紙を手でクシュクシュして入れて輪にしたあと、シールでデコレーションしました。

子どもたちの個性豊かな感覚を見て感じることのできる瞬間です。笑顔がいっぱいになります。

寒い冬もほっこりあったか、楽しく過ごせるよう笑顔でみんなで頑張ります。



今回の活動はみんなでクリスマスの壁面製作とダンスからの流れで体を動かすレクレーションを楽しみました！

クリスマソングが街に響き、イルミネーションで飾られたお家を目的とする季節がやってきました。クリスマス製作はサンタもしくはツリーのベースを子どもたちに選んでもらってテコシールで個性的なサンタとツリーを作りました。やっぱりクリスマスの特別な感じはあるよう子どもたちもいつになく真剣な表情も見れました。

レクレーションは、西堤で人気のボーリングを楽しみました。ストライクが出た瞬間は全員で歓声があがりとってももりあがります。大きなバランスボールとテーブルを使ったボーリングは意外とコントロールがむつかしいものです。子どもたちは上手にころがしてくれます。笑顔があふれるレクレーションの時間をもっと充実させていきたいと思います。



各施設の活動をご紹介します。  
ほんの一部ですので、もっと詳しい情報・  
多くの情報はブログやFacebookをご覧ください。



各施設の情報を随時  
更新しています!!  
◀ブログ Facebook ▶



あけましておめでとうございます！

旧年中は施設活動にご協力いただきありがとうございました(^ ^)

この通信が発行される直前のまさしく『し・わ・す(師走)』!!!

『しわす』の由来は？色々ありますか「御師（寺社で参詣者を世話する人の事）が1年で1番忙しい時期」

「普段は落ち着いてる教師も慌ただしく走り回る」が有

名でしょうか？さて、そんな師走！野菜の出荷が山場を迎えてありました！！！

1階メンバーは菜つ葉の検品に、袋詰めに、袋とじ！（おいしい野菜を届けるために・・・！菜つ葉の検品はいつも時間をかけています笑）そして2階メンバーはいつもの倍の量をシール貼りしている日もあります(^^)/

仕事の隙間時間を使って、パーティーでの演奏もしっかり練習してくれています♪

練習を聞いていてちょっと感動('ω')みんなで何かをするってやっぱり良い！

何か取り組んでいる時の表情ってやっぱり良い☆

俊徳道メンバーは、本年も『笑う門には福来る!!』の気持ちで楽しく突き進んでいきます(\*^-^\*)



新年明けましておめでとうございます。

昨年はできる展後、ちょっと気のゆるみが…(ーー；)  
でもでも、今年の事を話しているうちに皆やりたいことがいっぱい！！『キャンプ・ビアガーデン・旅行…』ん?  
余暇?遊び?が多い…笑

12月中旬には他の施設のアート展を見に行き色々な刺激を受け、次に活かそうと意欲がわいてあります！！

今年は去年より激しく行きたいと思ってありますのでご協力宜しくお願い致します！！

そして、昨年は11月25日に行われました、「大阪マラソン」に本郷が参加させて頂きました！走る事が何よりも嫌いな本郷ですが、皆さんの応援もありなんとか完走出来ました！今回、皆さんに応援してもらい、走る！という1歩を踏み出せたとき、とても自信に変わりました。ノーサイドに来られている皆さんもこんな楽しい体験ができたらなあ～と完走してすぐ考えました…でも…その最初の1歩…1歩が本当に踏み出しにくく、とても勇気の要ることだと思います。

【達成感】や【喜び】を感じられる為に、私もこの経験を生かし、皆さんのその1歩を踏み出すお手伝いが出来たらと思いました！皆様、ご声援本当にありがとうございました！



# 2019年！管理者挨拶

2019年が皆さんにとって幸せいっぱいの一年になりますようお祈りいたします。私は入社3年5ヶ月になります。2013年のクリスマス会でノーサイドと関りを持つことになりました。ハンドマッサージ、ネイル、肩のマッサージなどで日々からお疲れのお母さんたちを癒してほしいとの依頼でした。ノーサイドご利用者の皆さんとお母さまにお会いしました。その時にノーサイドが必要とされている一面を感じることができました。

大きな出会いがあってノーサイドでお仕事することになりました。放課後等ディサービスは家と学校との間にある場所で、子どもたちが社会にふれる一つの場所です。また、なくてはならない場所だと感じてあります。

2019年のテーマは「原点回帰」です。

ノーサイドの始まりに立ち返り、現状を見直し、ノーサイドに関わる全ての方がいつも笑顔で楽しい未来をえがけるようスタッフみんなで成長したいと思います。その為に

○たくさん学びを重ねます。

○皆さんとの信頼関係を築けるよう努力をします。

○ノーサイドらしく日々を安心安全に楽しく過ごせるようにします。

○発信力も持てるよう、チームワークを大切にします。

皆さまの期待に応えられるよう2019年もコツコツ頑張ってまいります。

本年も引きつづきご愛顧とご協力をお願い申し上げます。

米田 朱雅（よねだ すが）

## 俊徳道 総合障がい 福祉施設

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。ご承知の通り、この一年余りの間、スタッフの入れ替わりなどで皆様に協力を求める事が多くなりましたが、施設が一つのチームとして、互いに考えながら助け合っていくことができたと感じております。

年の初めなので、2019年の俊徳道の施設の方針を表明します。今までの活動や利用者様の通所時の生活を振り返ると、利用者様のことはもちろんですが、スタッフ、周囲の環境などの観察が至っていないため、利用者様に合った支援ができていなかったと思います。

観察というと観る側の主觀で捉えてしまうことが多いですが、支援する側と支援を受ける側の視点だと施設では通用する能力の向上には繋がりますが、地域で生活する中で必要な部分では利用者様を中心とした中で色々な視点を受ける事になります。そこで生活の場である俊徳道の施設でも様々な視点での観察をして共有することで、利用者様、スタッフを含め周囲の方の理解、成長に繋がるものとし、今年は1つ1つの出来事や行動に対して深く掘り下げる年にします。

イベント、活動についても、色々な角度から考え、主觀で考えず本人の思いを捉え、自分らしく生きることを尊重して考えて整理、選別をし、昨年のぶどう狩りやクリスマスパーティーのような新しいことにも挑戦していくと考えています。

楠瀬一也（くすのせ かずや）

## 石切・ 西堤 放課後等 ディサービス

## NOSIDE YOKO NUMA 横沼 アートの施設

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひいたします。私たちは、この2年間「ノーサイド横沼」というパズルを形作るためのピース探しをしてきました。初めは、アート活動と言つても何をしていいのか分からず、沢山の壁にぶつかりました。そんな中、皆様からアドバイスや助言をいただきながら、1つずつ自分達に必要なピースを探し続け、少しずつですが横沼らしい形が出来てきたように思います。横沼では、1人では出来ないことでも、誰かに手伝ってもらうことで、楽しさが10倍にも20倍にも膨らむことを学びました。そして、自分達だけではなく周りの人にも一緒に楽しんでもらうには、私達が常に挑戦し続け、エネルギー溢れる横沼でなければならぬと思っています。そのためには、今年の横沼では『自分らしさ』を出し、色々な事に『挑戦』していく1年にしていきたいと考えております。自分らしさを出すとは、自分達の思いを周りの人に伝え知っていただくことです。自分を知って貰うことで周りのセンターを増やし、出来ることや、やれる事が増えていきます。挑戦とは、「キャンプ・多種多様な交流・個展」等、色々なことに挑戦し、自分達の可能性を常に求めていきたいということです。自分らしさを出し、挑戦していく環境を作り上げていく為には、横沼スタッフだけではなく、ご家族や関係者の皆様のご支援ご協力が必要になります。まだまだこれからノーサイド横沼をどうぞ宜しくお願い致します。

本郷 力正（ほんごう かつまさ）

## 若江 老人ホーム

明けましておめでとうございます。

2019年もノーサイド若江をよろしくお願ひいたします。

昨年の若江はご入居者の入れ替わり、職員の入れ替わりはありましたが、空室状況もほぼ満室となり、大きな事故もなく無事に一年を終える事が出来ました。これも皆様のおかげだと感謝しております。

さて今年は平成も終わり新しい年号のもと新時代がやってきます。

若江でも介護保険を使われない障がい者のご入居者が6名になり、俊徳道や横沼に通所していただいている。昨年はバーベキュー大会、小阪中校区まつり、横沼できる展に参加しご利用者の笑顔をたくさんみせていただきました。今年は若江でも恒例のお花見大会や夏祭り、クリスマス会に加えるレクリエーションを増やしていきノーサイドの他事業所と交流する機会をもっと増やしたいと思います。

昨年は新たな試みとして、障がいの施設から大平さんが1週間若江で過ごされました。今後も、障がいのある方の一人暮らしの練習の場として若江を活用していく、障がいのある子どもたちから大人、高齢者までをサポートしているノーサイドグループの良さを活かせるよう施設間で協力していくたいと思っております。

また私を含め職員の高齢化が進んでいますが健康に気を付けてまだまだ頑張りたいと考えています。そして次の世代にノーサイドの理念を伝えていきたいと思いますので今後もよろしくお願いします。

## 整理と選別

## 一日一生

中西一之（なかに しかずゆき）

# スタッフの2019年抱負

